

Report | ハイチ復興へ向け 緊急援助活動

日本時間の1月13日、ハイチで大地震が発生しました。これを受け、私は国際緊急援助隊医療チーム(JMTDR)の一員として現地へ行き援助活動を行いました。青年海外協力隊としての派遣を機にJMTDRに登録していたことで、15日に現地派遣に関するFAXが流れてきました。かねてから災害救援に携わりたいと考えていた私は参加を応募し、派遣が決定。翌日の昼には成田空港を飛び立ちました。

移動時間が長く、活動したのは2週間の派遣期間のうち8日間。私は医療従事者ではありません。主に受付で血圧や体温を測り、患者の緊急性を判断する業務を担当しました。患者の多くは外傷がひどく、治療には時間がかかりました。ハイチは中南米の最貧国。活動したレオガン市も治安が悪く、敷地から出ることは許されませんでした。こうした中、私たちが元気づけてくれたのが、現地の子どもの笑顔や励ましの言葉。助けに来たはずが、助けられているような感覚を覚えました。地震による死者はおよそ23万人、被災者は300万人以上だと言われ、現在も復旧活動が続いています。私たちは時間が経てば災害のことを忘れてしまいがちです。しかし、今なお困難の中にある現地の人々のことを忘れずに、自分たちにできることを考えていきたいと思えます。



小田哲也さん
福岡中央ワイズメンズクラブ
NPO法人箱崎自由学舎えすぺらんさ代表

(左が本人/JICA提供)

2010年度 熊本YMCA会員総会のご案内

熊本YMCAの2009年度の活動についてご報告、2010年度事業方針や活動計画についてご説明します。多くの会員の皆様にご出席いただき、熊本YMCAの活動について理解を深めていただくことを願っています。また、永年にわたり会員として熊本YMCAをご支援いただいている方々の表彰なども予定しています。

日時: 2010年5月23日(日) 14:00~17:00
会場: 中央YMCA 2階 ジェーンズホール

- 第1部 礼拝(14:00~)
日本キリスト教団熊本草葉町教会 難波信義牧師
- 第2部 表彰(14:30~)
 1. 会員永年在籍者表彰
 2. 日本YMCA同盟認証ユースボランティア委嘱
- 第3部 総会(14:40~)
 - ・2009年度事業報告・決算報告
 - ・2010年度全体運営方針・予算
 - ・会則改定
 - ・常議員選任

お問合せ/熊本YMCA ICR TEL 096-353-6397 FAX 096-324-7877
E-mail icr@kumamoto-ymca.or.jp

KUMAMOTO YMCA NETWORK 毎回、地域YMCAの活動や取り組みについて順番にご紹介します。

熊本中央YMCA

インディアンズクラブ40周年

歴史ある中央YMCAの中で、とりわけ長年にわたり活動してきた野外活動クラブ「インディアンズクラブ」は、今年で40周年。毎月のキャンプ活動を通じて、創造的で主体的な人間性を育てるだけでなく、保護者や指導にあたる学生ボランティアリーダーの成長にもつながっています。長い歴史の中で、メンバーがリーダーに、リーダーがYMCAの運営委員やスタッフに、元メンバーの子どもがインディアンズクラブのメンバーになるケースも。昨今、人間関係に悩み、コミュニケーションがとれない人が増えています。子どもの時の感動的な体験や人との交わりは、一生の財産です。折しも今年は日本YMCAキャンプ90周年。いよいよ夏に向けて、キャン



プリーダートレーニングも始まりです。

中央YMCA館長
松田 誠一

YMCA学院

YMCA学院は学生の夢を応援します

2010年度入学式を4月9日(金)に227名を迎え開催。夢や希望を持って入学した学生の2年間ないし3年間の学院生活がスタートしました。平坦な道ばかりではないと思いますが、クラスの仲間、教職員とともに専門性、マナー、キャリアを身に付け、それぞれ必要とされる資格を取得し、人としても大きく成長してほしいと思います。

入学前には各学科でフレンドシップキャンプを実施し、クラス内での友情が芽生えたようです。志を等しく持つ仲間と共に、喜びを2倍・3倍に、苦しみを2分の1・3分の1にできるように、それぞれの夢に向かって、各々努力を積み重ねてほしいと願っています。私たち教職員一同、学生の持つ「夢」実現のためにしっかり支援していきたいと思っています。



YMCA学院事務局長
神保 勝己

熊本むさしYMCA

ウエルネスライフ創造の場所を目指して

むさしYMCAは「ウエルネスライフの創造」をお手伝いしています。「ウエルネスライフの創造」とは「人それぞれが、より素晴らしい生き方や、より充実した人生があることを認識し、それに向けて、生活の様々なことを、自らの意思で必要な選択をし続け、継続し続け、作り上げていく」こと。私たちは日々の生活の中で多くの選択をしています。その選択の一つひとつは、特別な領域ではなく、実に広範囲な生活を積み重ねていくことでより充実したウエルネスライフにつながっていくでしょう。

プールやトレーニングジムといったスポーツプログラムだけではなく、語学プログラムや、芸術(歌声広場)・環境保全活動(ダンボールコンポスト)など、広い意味での文化活動の場を提供し、会員・地域の皆様の生活の中に、むさしYMCAの活動を組み込んでいただけるようこれからも取り組んで参ります。

むさしYMCA館長
大塚 永幸

YMCA NETWORK

- | | |
|--------------------------|-----------------------------|
| 熊本中央YMCA ☎096-353-6391 | ながみねファミリーYMCA ☎096-385-0676 |
| YMCA学院 ☎096-353-6393 | 熊本むさしYMCA ☎096-248-6334 |
| YMCA学院高等学校 ☎096-353-6391 | 阿蘇YMCA ☎0967-35-0124 |
| 本部事務局・ICR ☎096-353-6397 | 赤水保育園 ☎0967-35-0024 |
| 熊本みなみYMCA ☎096-378-9370 | 尾ヶ石保育園 ☎0967-32-0213 |
| 上通YMCA ☎096-352-2344 | 永草保育園 ☎0967-32-0810 |
| 熊本東部YMCA ☎096-382-6661 | リフレスおおむた ☎0944-58-7777 |
| 水前寺幼稚園 ☎096-362-4141 | |

キャラクター・ディベロップメント

YMCAは大切な価値を育むプログラムに取り組んでいます。このコーナーでは、Caring(思いやり)、Honesty(誠実さ)、Responsibility(責任感)、Respect(尊敬心)の4つの価値にまつわる、エピソードやメッセージなどをご紹介します。

リフレスおおむたでは、年間を通じて様々な事業を行っていますが、事業参加者に限らず施設利用者の皆さまにも片づけまでを必ずお願いしています。キャラクターディベロップメントという言葉を表立って使っていませんが、次に利用する人への「思いやり」、自分で使ったものは自分で片付ける「責任」など、プログラムを通じてCD運動を推進しています。すべての人が容易に受け入れてくださるわけではありませんが、大切なものだと確信し続けていけば必ず伝わり広まるものだと思います。「YMCAというカラーは出せなくても、価値は伝わる。」所長の力強い言葉に勇気付けられ、職員一同取り組んでいます。



がまだず隊のゴミ拾い